

令和8年第2回議会定例会における行政概要報告書
(令和8年2月14日から令和8年5月17日まで)

1 市長と話そう 輪い・和い座談会の開催について

3月1日、戸崎コミュニティセンターにおいて、市民との協働のまちづくりと防災・防犯・交通安全をテーマに「市長と話そう 輪い・和い座談会」を開催しました。耕作放棄地の枝払いや自治会への要望など身近な地域の関心事について、市長と参加者が意見交換を行いました。

2 市役所等の外線電話録音について

市民サービスの向上と職員に対するカスタマーハラスメントの抑制を目的として、5月1日から市役所及び市の公共施設において、外線電話の通話録音を開始しました。

3 まちづくり人材育成カリキュラムの開催について

市では、ふれあいセンターごだいにおいて、長崎市民力・職員力エンパワーメンターで市町村アカデミーの講師を務める原田宏子氏^{はらだひろこ}をお招きし、人材育成カリキュラム「これからのまちづくりを考えよう～未来ワークショップ～」を全3回にわたって開催しました。

2月14日に開催した3回目では、「小さな一歩をみんなで考える」をテーマに、小学生を含む若い世代の参加者と本市のまちづくりについて考えました。

4 国際交流のつどい（イタリア料理教室）の開催について

2月15日、中央公民館において、講師にイタリア料理のシェフであるニコラス氏をお迎えし、「国際交流のつどい（イタリア料理教室）」を開催しました。参加者はなか日本語くらぶの協力のもと、パスタやブルスケッタなど本場のイタリア料理づくりに挑戦し、調理や試食を通して異文化への理解を深めました。

5 台湾台南市との交流事業について

5月2日から5日までの4日間、小中学生を含む市民30人、市長及び議員6人が友好交流都市である台湾台南市を訪問しました。5月3日には、水資源の重要性と環境保護を学習しながら、日本人の八田與一氏^{はつたよいち}が建設に携わった烏山頭ダムを訪れるサイクルイベントに参加し、現地のかたと交流を深めました。また、5月4日には、市長及び議員が台南市政府及び台南市議会を表敬訪問しました。

6 多文化共生セミナーの開催について

5月17日、ふれあいセンターよこぼりにおいて、講師にドイツ出身のマティアス氏とミヒヤエル氏をお迎えし、多文化共生セミナー「あなたの知らないドイツ～ドイツから来た二人に聞いてみよう！～」を開催しました。出身地の紹介や普段あまり知られていないドイツの一面に触れる内容に、参加者から多くの質問が寄せられるなど盛況なセミナーとなりました。

7 株式会社アクティオとの災害時協力協定の締結について

3月25日、株式会社アクティオと「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」を締結しました。本協定により、災害時に重機や仮設トイレ、発電機などの機材の優先的提供について協力を得ることで、復旧作業の迅速化を図ります。

8 栃木県日光市及び塩谷町との原子力広域避難協定の締結について

3月30日、栃木県日光市及び塩谷町と「原子力災害時における那珂市民の県外広域避難に関する協定」を締結しました。本協定により、原子力災害時に広域避難が必要となった際の受入れ体制を構築し、市民の安全かつ速やかな避難を図ります。

9 栃木県日光市及び塩谷町との災害時応援協定の締結について

3月30日、栃木県日光市及び塩谷町と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。本協定により、災害時における円滑な相互応援体制を構築し、迅速な応急対応と早期復旧を図ります。

10 つばみマーケット2026の開催について

4月25日、ふれあいセンターすがやにおいて、洋服などを無料で譲渡するイベント「つばみマーケット2026」を開催し、市内外から332人の親子連れなどが来場しました。品物を次に必要とする人へつなぐことができるイベントとして、来場者からは好意的な声が多数寄せられました。

11 いばらき県央地域連携中枢都市圏婚活支援事業について

2月15日、ホテルテラスザガーデン水戸において、「この春、恋を咲かせる 縁結びツアー in 水戸」を開催し、男女40人が参加しました。

那珂市、水戸市、笠間市、ひたちなか市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町及び東海村の県央地域9市町村から成るいばらき県央地域連携中枢都市圏では、婚活支援事業を実施し、結婚を希望する男女に出会いの場を提供しています。

12 生活協同組合パルシステム茨城 栃木との連携協定の締結について

3月26日、生活協同組合パルシステム茨城 栃木と「国民健康保険特定健康診査事業に係る連携協定」を締結しました。本協定により、連携して特定健康診査の受診率向上に取り組み、被保険者の健康増進や健康寿命の延伸を図ります。

13 フレイル予防講座の開催について

4月16日、中央公民館において、「フレイル予防講座」を開催し、115人が参加しました。講座では、小豆畑病院整形外科の廣瀬一郎医師、理学療法士の椎名央恵氏、小林健斗氏を講師にお招きし、講話や予防体操を通して「動ける体への運動習慣」を楽しく学びました。また、会場には健康測定や介護予防の相談ブースも設置し、参加者は自身の健康状態を確認しながら、日頃の健康づくりへの理解を深めました。

14 八重桜まつりの開催について

4月9日から22日までの14日間、静峰ふるさと公園において、「八重桜まつり2026」を開催し、約28,000人が来園しました。4月19日のイベント日には、よさこいソーランの演舞をはじめとする多彩な催しが会場を盛り上げたほか、期間中は夜桜を幻想的に照らすライトアップが来園者の目を楽しませました。

15 下水道事業について

令和7年度の公共下水道事業の管路工事については、後台地区11.2ha、後台富士山地区7.8ha、その他地区を含めて計19.7haが完了しました。

令和8年度も引き続き、合併処理浄化槽等から下水道に接続したかたに対し、約1年分の下水道使用料を免除する「いい那珂暮らし下水道等接続促進キャンペーン（令和9年3月31日まで）」と「那珂市公共下水道早期接続促進事業」を実施しています。

16 文化振興事業「ふるさとお笑いライブ」の開催について

2月21日、中央公民館において、文化振興事業「ふるさとお笑いライブ」を開催し、約400人が参加しました。当日は、茨城県にゆかりのあるお笑い芸人のカミナリ、赤プル、オスペンギン、イバラッパーの4組が登場し、茨城県民ならではの話題を取り入れたネタで会場を盛り上げ、終始笑いの絶えないライブとなりました。

17 那珂の端午の節句展の開催について

4月18日から5月6日までの19日間、歴史民俗資料館において、季節展「端午の節句展」を開催し、約600人が来場しました。市民から寄贈された兜飾りや武者人形のほか、キルティー工房が制作したつるしかざりや手芸作品などを展示し、趣向を凝らした作品の数々が来場者から好評を得ました。

18 こども図書館まつりの開催について

4月25日と26日の2日間、市立図書館において、「こども図書館まつり」を開催しました。読み聞かせの会ファニーずによる演劇、児童サービスボランティアによるおはなし会、バルーンアーティストの大森祐樹氏おおもりのゆうきによるバルーンアートプレゼント、映画会などが行われ、多くの家族連れなどで賑わいました。

19 市スポーツ協会講演会の開催について

3月15日、総合センターらぼ一において、那珂市スポーツ協会が講師に大洗町出身のデーブ大久保氏をお迎えし、「私の野球人生」と題した講演会を開催しました。当日は約200人が来場し、ユーモアあふれる講演に会場は終始笑顔に包まれました。

20 那珂西リバーサイドパークネーミングライツ契約の締結について

3月18日、一般財団法人JA茨城協同学習サービスとネーミングライツ契約を締結しました。本契約により、那珂西リバーサイドパークの愛称は4月1日から「JA いばらきNAKA WESTパーク」となりました。

21 茨城ロボッツホームゲーム「那珂市の日」について

4月4日、アダストリアみとアリーナで行われた、本市とマザータウン協定を締結している茨城ロボッツのホームゲームにおいて、市のPRイベント「那珂市の日」を開催しました。当日は約4,000人のファンが来場する中、市特産品が当たる抽選クイズやPRパンフレットの配布を行い、本市の魅力を広く発信しました。

22 茨城セイバーズとの連携・協力に関する協定の締結について

4月15日、アメリカンフットボールチーム「茨城セイバーズ」と連携・協力に関する協定を締結し、4月25日にケーズデンキスタジアム水戸で開催された開幕戦で本協定を披露しました。この協定の締結により、相互に連携・協力して競技の普及促進を図るとともに、スポーツを通じた地域振興と市民の健康増進に取り組み、活力あるまちづくりの実現を目指します。

23 消防業務について

3月1日から7日までの7日間、春の全国火災予防運動の実施に合わせ、火災予防思想の普及を目的とした啓発活動を実施しました。活動では、設置から10年以上が経過した住宅用火災警報器の交換や、地震に伴う電気火災に備える感震ブレーカーの設置を呼びかけました。

3月28日、消防団第3分団第3部（額田南郷地区）の詰所を移転新築し、落成式を行いました。引き続き、地域住民と連携して防火・防災活動の充実に努めます。

4月19日、消防本部において、新入団員等の教養訓練と、総務省消防庁から無償貸付された資機材の取扱訓練を実施しました。今後も、災害対応能力の向上と消防力の強化を図るとともに、迅速な消防活動や団員の安全確保につながる取組を進め、消防団活動への理解促進と団員の確保に努めます。

4月21日と22日の2日間、県防災航空隊と連携し、防災ヘリコプターを活用した水難救助訓練を実施しました。

4月22日に岩手県大槌町で発生した大規模林野火災に対し、緊急消防援助隊の出動要請を受け、4月24日から30日まで茨城県大隊消火小隊として延べ10人を派遣し、現地で消火活動を行いました。

災害出場件数は、火災6件、救急627件です。

事業所や学校等を対象とした消防訓練指導を9回実施し、参加した920人に対して、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。また、応急手当の普及を目的とした救命講習会等を12回実施し、204人が修了しました。今後も、防火・救命に関する知識や技術の普及啓発に努めます。

令和8年6月2日

那珂市長 先崎 光